

# 4人制ビーチバレーボールのルールについて

このページでは、ビーチバレーボール4人制に初めて参加する生徒・顧問の先生方に向けたルールの説明を行います。ルール等について、さらに詳しく知りたい方は、ルールブック等の購入をご検討下さい。

## ビーチバレーボール 2人制と4人制について

4人制ビーチバレーでは、基本的なルールは2人制ビーチバレーボールとほぼ同じです。

中学生のビーチバレー大会では、4人制で実施されることが多く、高校生以上のカテゴリーの大会では、2人制で実施されることがほとんどです。以下の表を確認して頂ければ、ビーチバレーの基本ルールはOKです！

## 4人制ビーチバレーボールのルールについて（6人制インドアバレーと異なる点を中心に紹介）

項目	4人制ビーチバレーにおけるルール	備考
コート	サイズ：片面8m×8m（男女とも） ライン：センターラインとアタックラインはない	
ネットの高さ	埼玉県中学生ビーチバレー大会では 男子：230cm 女子：215cm	全国大会のネットの高さに準じる
チーム構成	1チームは競技者4名以上6名以内、監督1名以内で構成	
セット及び試合の勝者	1セット21点マッチ ※3セットマッチの場合、3セット目は15点マッチ	得点設定、デュースの有無は大会・講習会によって異なる
コートチェンジ (コートスイッチ)	両チームの点数の合計が7の倍数	
ポジション	コート内であればフリーポジション（ローテなし）	
タイムアウト	各セットにつき1回（30秒）	
選手交代	1セットにつき最大4回の選手交代が認められる 交代してコートから出ても1セットにつき1度だけコートに戻ることができる	
サーブ	試合前にサーブ順（1～4）を決めて、その順番を守る 主審の吹笛から5秒以内にサーブを打つ	
アタックヒットの 反則 (①②は反則)	①フェイント（指の腹を使ったティップ・プレー） ②オーバーハンドパスで、両肩に対し直角でない方向にアタックヒットを完了	
タッチ・ネット	6人制インドアバレーと同じ	
ブロック	ブロックへの接触（ワンタッチ）は、そのチームの1回目のプレーとして数えず、チームはその後、さらに3回のプレーができる	全国大会のルールに準じる

※「ブロック」については、2人制・4人制ともに、本来のルールでは

『ブロックへの接触（ワンタッチ）は、そのチームの1回目のプレーとして数え、チームはその後、さらに2回のプレーができる』とされています。埼玉県での中学生4人制ビーチバレーでは、全国大会のルールに準じて行うため、上記の表に記載されているルールで実施します。

**埼玉県中学校ビーチバレー連盟では、毎年11月および2月にビーチバレー講習会を開催しています。講習会の中で、ルールの確認およびプレーのレクチャーを行っています。**